

# 密教図像学会 第37回学術大会

高野山大学  
二〇二七年十二月二日(土)  
(会場・三〇四号教室)



高野山壇上伽藍 根本大塔内 本尊胎藏大日如来座像

9:00 受付開始  
9:30 ~ 12:00

「燃燈仏授記」と「アショーカ王施土」の説話が組み合わされた図像について

小山一太 (龍谷大学大学院博士後期課程)

ガンダーラの「双神変」図の再検討

上原永子 (名古屋大学大学院博士後期課程)

蓮華座の表現からみた大品系般若経と文殊菩薩

杉本瑞帆 (龍谷大学大学院文学研究科研究生)

不動明王図像の形成と展開

高橋早紀子 (日本学術振興会特別研究員 PD / 京都大学)

「ヴァーストゥナーガの吟味考察という儀軌」と題する文献に関する一考察

大観慈聖 (京都大学大学院修了)

13:30 ~ 16:45

舎衛城の神変における図像学的考察—賢愚経を所依とする絵画を中心に—

大羽恵美 (金沢大学国際文化資源学研究中心客員研究員)

敦煌莫高窟第285窟西壁の壁画に見られる天体の図像の新解釈

檜山智美 (日本学術振興会 SPD 特別研究員 / 龍谷大学)

アンコールの仏教寺院プレア・カンにおけるヒンドゥー教図像の解釈

久保真紀子 (日本学術振興会特別研究員 PD / 日本大学)

胎藏曼荼羅の虚空藏院における眷属尊について

川崎一洋 (高野山大学非常勤講師)

受け継がれる意思—徳島・焼山寺本尊木造虚空菩薩坐像の造形—

川野憲一 (神戸市立博物館学芸員)

十世紀初頭の醍醐寺諸像と木造如意輪観音半跏像

杉田美沙紀 (大正大学大学院博士後期課程)

16:50 ~ 総会

18:30 ~ 懇親会

参加費：1,000円

事前申込不要



◆大阪「難波駅」(南海高野線)→「高野山駅」

◆「高野山駅」(路線バス)→「高野山大学」

<奥之院行>乗車の場合、「千住院橋」で下車。

<大門行>乗車の場合、「金剛峯寺前」で下車。

●問い合わせ先

密教図像学会事務局

Mail: m.zuzogakkai@gmail.com

高野山大学

Tel: 0736-56-2921(代)